

400年の未来を

写真などの情報を
お寄せください

石垣の修復にあたり、市では小峰城跡の古写真や絵ハガキなどの資料を収集しています。

ぜひ、皆さんがお持ちの写真などの情報をお寄せください。

本庁舎文化財課 ☎2310



△搦手門跡



△本丸北面



△本丸南面

■小峰城跡石垣崩落の様子

小峰城跡の象徴でもある石垣が、3月11日の大地震により合計9か所崩落しました。市では、これまで石垣全体を対象に、現状確認を行い、国・県と修復に向け、協議を重ねてきました。その結果、小峰城跡の被災は、東日本の文化財で最大規模であるとの認識で一致、今後は国の文化財災害復旧事業により修復に取り組んで行くことに決まりました。



Komine Castle
[今、そして、未来]
これまでの経過

被災した文化財で
最大の被害

Part 1 **現** 在

もう一度、築く。

白河市のシンボル小峰城跡。震災での被害は、東日本でも最大規模となりました。

今月号では、「小峰城跡 石垣再生への道」と題し、これから400年先の未来に向かって、石垣再生の新たな一歩を皆さんにお知らせします。

小峰城跡の石垣は、築城以来約400年に渡り存続してきましたが、今回の地震により9か所崩落し、その他の部分も崩落の危険にさらされています。市のシンボルである小峰城跡の石垣を、先人の知恵に倣い400年先の未来まで存続させるため、伝統的工法に基づき石垣の再生に取り組みます。市では皆さんからの寄附を募り、石垣の再生を図っていきます。ぜひ、ご協力ください。

◎寄附の受付・問い合わせ先

本庁舎文化財課 ☎2310



400年先の未来まで存続させるために

Part 4 **協** 力

被害規模が大きく、修復には5年から7年の長い歳月がかかると予想されます。また、修復には現段階での概算で、15億円から20億円の多額の費用がかかるものと予想されます。市では、小峰城跡石垣再生のため、国の補助金を得ながら計画的に事業を進め、1日も早く皆さんが安心して小峰城に集える日が来るよう取り組んでいきます。皆さんのご理解をお願いします。



修復には5年から7年の歳月

Part 3 **理** 解

- 今後のスケジュール(予定)
- ・樹木調査 9月下旬
- ・発掘調査 9月下旬から
- ・保存管理計画策定委員会設立 10月1日
- ・現地見学会 10月2日
- ・石垣写真測量 11月
- ・災害復旧事業 12月から

今後は、史跡の保存管理の方針と石垣の修復方法などについて、専門家と構成される「小峰城跡保存管理計画策定委員会」を設立し、検討します。また、修復工事に先立ち発掘調査や石垣の測量、樹木調査などを行い、情報の収集に努めます。石垣の修復については、今年度の国における3次補正予算の成立後に、国へ申請します。



小峰城跡保存管理計画策定委員会を設立

Part 2 **未** 来